

浜松市引佐多目的研修センター管理要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、浜松市引佐多目的研修センター条例(平成17年浜松市条例第264号。以下「条例」という。)で規定する浜松市引佐多目的研修センター(以下「研修センター」という。)の適正な管理のために必要な事項を定める。

(生涯学習関係団体の認定)

第2条 別表1に掲げる団体については、条例別表の備考の1の規定による認定を受けたものとする。

2 前項に規定するもののほか、規則第4条の2の規定により認定を受けようとする者(以下「認定申請者」という。)は、生涯学習関係団体認定(更新)申請書(様式第1号)に生涯学習関係団体調書(様式第2号)、団体の会則又は規約、収支予算書及び事業計画書、役員名簿及び会員名簿を添えて、市長に申請しなければならない。

3 市長は、第2項に規定する申請書の提出があったときは、次の各号に定める基準によりこれを審査し、相当と認めたときは、生涯学習関係団体認定(更新)名簿(様式第3号)に登録するとともに、その旨を認定申請者に生涯学習関係団体認定(更新)結果通知(様式第4号)により申請書を受け付けた日から30日以内に通知する。

(1) 法人であると否とを問わず、公の支配に属しない団体で営利を目的としないもの。

(2) 社会教育法(昭和24年法律第207号)第2条に基づく事業のみならず、生涯にわたる学習活動の成果を活かし振興することを主たる目的とするもの。

(3) 団体の人事、事業及び財産運営が、その団体自身の自発的意思により行われること。(団体の上部組織・講師からの圧力・干渉により、その運営が影響されるものであってはならない。)

(4) 団体活動の本拠としての事務所、独自の財産、経理及び意思決定機関又はこれに準じる機関を有すること。

(5) 規約又は会則を設け、その内容に次の事項が規定されていること。

ア 団体の名称

イ 団体の目的・活動・事業

ウ 団体の所在地

エ 構成員の資格要件及び加入方法(目的に賛同する者は誰でも加入できること。)

オ 役員名及びその任期並びに選出方法

カ 団体の意思決定機関(総会・役員会等)

キ 会計・会費・監査に関する事項

(6) 10人以上(担当課が特に認めるときは5人以上)の15歳以上の社会人を構成員とし、特定の企業の従業者のみでないこと。

(7) 定期的、継続的に活動する団体(年間計画に基づき概ね月1回以上研修センターで活動する団体)であること。

(8) 団体の名称は、生涯学習関係団体としてその活動内容にふさわしいものであって、企業、流派、講師、宗派名などを用いていないこと。

(9) 研修センターの諸事業に協力的であること。

(認定の有効期間)

第3条 生涯学習関係団体(別表1に掲げる団体を除く。)の認定の有効期間は5年とする。ただし、新規に認定した場合の最初の有効期間は、既認定団体の直近の有効期間の満了日までとする。

2 前項の有効期間を更新しようとする者は、有効期間満了日の2月前から有効期間満了日までの間に、生涯学習関係団体認定(更新)申請書(様式第1号)を提出しなければならない。この場合において前条第2項及び第3項の規定を準用する。

(生涯学習関係団体調書記載事項の変更)

第4条 生涯学習関係団体の認定を受けた者が届け出た生涯学習関係団体調書(様式第2号)の記載事項の代表者、連絡先及び活動内容に変更が生じた場合は、遅滞なく生涯学習関係団体調書記載事項変更届(様式第5号)を市長に提出しなければならない。

2 生涯学習関係団体の認定を受けた者が、その認定の取り消しを受けようとする場合は、生涯学習関係団体認定取消届(様式第6号)を市長に提出しなければならない。

(認定の取消)

第5条 市長は、生涯学習関係団体が前条第2項に定める届を提出したとき又は次の各号のいずれかに該当したときは、認定を取り消すものとし、生涯学習関係団体認定(更新)名簿(様式3号)から削除するとともに生涯学習関係団体認定取消通知(様式第7号)により速やかに通知する。

(1) 第2条第3項各号に掲げる認定審査基準に適合しなくなったとき。

(2) 虚偽の申請によって認定を受けたとき。

(3) 施設の利用に係る遵守事項を守らないとき。

(利用料金の減免)

第6条 規則第6条第1項に規定する各号に掲げる場合とは、別表2、別表3に掲げる団体が利用する場合をいう。

2 前項に規定する場合のほか、市長が特別の理由があると認める場合の使用料を、市長が定める額又は免除とすることができる。

(細則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成21年1月21日から施行する。
- 2 改正後の第6条の規定は、規定の施行の日以後の利用に係る利用料金の減免について適用する。
- 3 この要綱は、平成28年4月1日から施行する。
- 4 この要綱は、平成29年4月1日から施行する。
- 5 この要綱は、平成30年6月11日から施行する。

別表1 (第2条・第3条関係)

認定を要しない生涯学習関係団体(指定団体)は、下記のとおりとする。

	区	分
1	ボーイスカウト連合協議会	地区協議会及び市内の団を含む。
2	ガールスカウト浜松市協議会	市内の団を含む。
3	浜松市子ども会連合会	委員会及び校区・単位子ども会を含む。
4	浜松市老人クラブ連合会	地区連合会及び単位組織を含む。
5	財団法人浜松市体育協会組織団体 ア 種目別競技団体 イ 浜松市中学校体育連盟 ウ 浜松市小学校体育連合 エ 校区体育振興会 オ 浜松市スポーツ少年団 カ 浜松市レクリエーション協会	財団法人浜松市体育協会は含まない。 地区の種目別組織及び保護者の活動も含む。 単位組織も準じる。
6	浜松市中学校文化連盟及び浜松市 小学校文化連盟	
7	市内の保育園・幼稚園・小中学校 及び高等学校などのPTA	高等学校などにあっては市内在住者からなる 地区会も準じる。
8	ユネスコ協会	
9	総合型地域スポーツクラブ	

別表2 (第6条関係)

使用料を全額免除する団体(免除団体)は、下記のとおりとする。

	区	分	摘	要
1	浜松市自治会連合会並びに地区自 治会連合会		(規則6条第1項第3号) 自治会連合会(自治会(地方自治法(昭和22年法 律第67号)第260条の2第1項に規定する地縁 による団体をいう。以下同じ。)の連合体のうち市 長が別に定めるものをいう。)が利用する場合	

2	地区コミュニティ協議会	(規則6条第1項第4号)地区コミュニティ協議会 (地域の振興及び地域の課題の解決を図ることを目的とする団体のうち市長が別に定めるものをいう。)が利用する場合
---	-------------	---

別表3 (第6条関係)

使用料を生涯学習関係団体と同額に減額する団体は、下記のとおりとする。

	区	分	摘	要
1	身体障害者、知的障害者、精神障害者の団体	身体障害者、知的障害者等の施設の利用に伴う観覧料等の減免手続きの取り扱いに関する要綱により認定された団体	(規則第6条第1項第1号)	市長が別に定めるところにより認定する身体障害者、知的障害者、精神障害者又は高齢者の団体が利用する場合
2	高齢者の団体	高齢者等の施設の利用に伴う観覧料等の減免手続きの取り扱いに関する要綱により認定された団体		
3	市内の各町自治会		(規則第6条第1項第2号)	自治会が利用する場合
4	市内の地区社会福祉協議会			
5	浜松市青少年健全育成会連絡協議会及び市内の中学校区青少年健全育成会		(規則第6条第1項第4号)	全市域又は地域社会において、市の施策と一体となって地域福祉の向上又は地域の安心若しくは安全に取り組んでいる団体のうち市長が別に定めるものが利用する場合
6	浜松市遺族会	地区支部も含む。		
7	浜松市自主防災隊連合会	地区連合会を含む。		
8	静岡県交通安全協会	浜松地区にあるもの		
9	警察署地域安全協議会及び交番連絡会	活動範囲に浜松市内を含んでいる団体		
10	浜松市保護司会	区保護司会を含む。	(規則第6条第1項第5号)	

11	浜松市民生委員・児童委員協議会	区協議会、地区協議会を含む。	市民の福祉の向上又は市民の安心若しくは安全に係る法令等に基づき設置され、又は活動している組織で市の施策と一体となって活動しているもののうち市長が別に定めるものが利用する場合
12	浜松市人権擁護委員連絡協議会及び浜松市人権擁護委員協議会		
13	浜松市消防団	支団、方面隊、分団を含む。	
14	浜松市水防団	分団を含む。	
15	浜松市体育指導委員連絡協議会	区体育指導委員連絡協議会を含む。	
16	市内の小・中学校の部活動		前各号に定めるもののほか、市長が特別な理由があると認める場合
17	市内の婦人会	類する団体を含む。	

様式第1号（第2条・第3条関係）

平成 年 月 日

生涯学習関係団体認定（更新）申請書

浜松市長

番号（予約システム利用者は利用者カード番号）

				-				
--	--	--	--	---	--	--	--	--

申請者 団体名称 _____

代表者 住所 _____

氏名 _____

電話（自宅） _____ - _____

電話（勤務先） _____ - _____

浜松市引佐多目的研修センター条例施行規則第4条の2の規定に基づき、生涯学習関係団体の認定（更新）を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請いたします。

記

1 添付書類

- （1）生涯学習関係団体調書
- （2）団体の会則又は規約
- （3）収支予算書及び事業計画書
- （4）役員名簿及び会員名簿

役員名簿には、役職名、住所、氏名、年齢、職業（差し支えなければ勤務先）及び電話番号があること。

会員名簿には、住所（番地は不要）、氏名、年齢及び電話番号（差し支えなければ）があること。

様式第2号(第2条・第3条関係)

生涯学習関係団体調書

引佐多目的研修センター

番号(予約システム利用者は利用者カード番号)							種目、細目(文化→スポーツ)		
フリガナ									
A 団 体 名									
B 代 表 者	フリガナ								
	氏 名								
	住 所	〒 -							
	TEL	- -			FAX	- -			
C 連 絡 先	フリガナ								
	氏 名								
	住 所	〒 -							
	TEL	- -			FAX	- -			
D 会 員 数	人(うち市内在住・在勤 人)								
E 活 動 内 容									
F 主 な 利 用 目 的	1 知識・技術の向上 2 親睦 3 体力づくり 4 会議 5 その他()								
G 設 立 年 月 日	昭和・平成 年 月 日 設立								
H 活 動 日									
I 会 費	1ヶ月 円、又は 年間 円(会員1人当たり)								
J 入 会 条 件	有・無 (有の場合記入)								
* 講 師 有・無	氏 名								
	住 所								
	TEL	- -							
	講師謝礼 1時間あたり 円								
* そ の 他 (流派等)									
* 他 の 市 施 設 の 利 用 状 況	施設名	_____							
	活動日	_____							

生涯学習関係団体認定(更新)結果通知

様

浜 松 市 長
(浜松市北区・まちづくり推進課扱い)

平成 年 月 日付けで申請のありました生涯学習関係団体認定(更新)の結果
について、次のとおり通知いたします。

認定・更新結果	可 ・ 否										
フリガナ 団体名											
番 号 (予約システム 利用者は利用者 カード番号)	<table border="1"> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>						-				
				-							
代 表 者	フリガナ 氏 名										
	住 所	〒									
	T E L										
認定(更新) 年 月 日	平成 年 月 日										
理 由											

この処分不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して60日以内に、浜松市に対して異議申立てをすることができます。処分の取消しの訴えは、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、市を被告として提起することができます。ただし、異議申立てをした場合には、処分の取消しの訴えは、その異議申立てに対する決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に提起することができます。

浜 松 市 長

生涯学習関係団体調書 記載事項変更届

番号(予約システム利用者は利用者カード番号)												種目、細目(文化・スポーツ)
------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----------------

フリガナ A 団体名												
B 代表者	フリガナ											
	氏名											
	住所	〒 -										
	T E L	-	-		F A X		-	-				
C 連絡先	フリガナ											
	氏名											
	住所	〒 -										
	T E L	-	-		F A X		-	-				
E 活動内容												
F 変更日 及び 変更内容	平成 年 月 日											
G 届出者	住所											
	氏名											
	電話番号											

生涯学習関係団体認定取消届

浜 松 市 長

番号(予約システム利用者は利用者カード番号)

				-				
--	--	--	--	---	--	--	--	--

届出者 団体名称 _____

代表者 住所 _____

氏名 _____

電話 _____ - _____ - _____

浜松市引佐多目的研修センター管理要綱第4条第2項の規定に基づき、生涯学習関係団体の登録を取消したいので、下記により届け出ます。

記

1 取消年月日 平成 年 月 日

2 取消理由

(1) 解 散

(2) その他 (_____)

生涯学習関係団体認定取消通知

（団体名） 様

浜 松 市 長
（浜松市北区・まちづくり推進課扱い）

浜松市引佐多目的研修センター管理要綱第5条により、生涯学習関係団体の認定を取消し、次のとおり通知いたします。

フリガナ 団 体 名											
番 号 （予約システム 利用者は利用者 カード番号）	<table border="1" style="width: 100%; height: 40px;"> <tr> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%; text-align: center;">-</td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> </tr> </table>						-				
				-							
代 表 者	フリガナ 氏 名										
	住 所	〒 -									
認定取消年月日	平成 年 月 日										
取 消 理 由											

この処分に不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して60日以内に、浜松市に対して異議申立てをすることができます。処分の取消しの訴えは、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、市を被告として提起することができます。ただし、異議申立てをした場合には、処分の取消しの訴えは、その異議申立てに対する決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に提起することができます。